

平成25年度決算

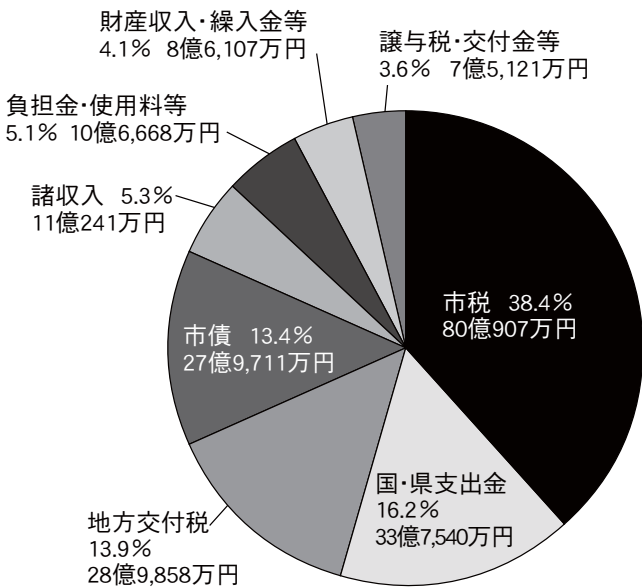
やすの家計簿

市では1年間にどれだけの予算を使って、どのような事業をしているのかを市民の皆さんにお知らせしています。今回は平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の決算の状況について説明します。

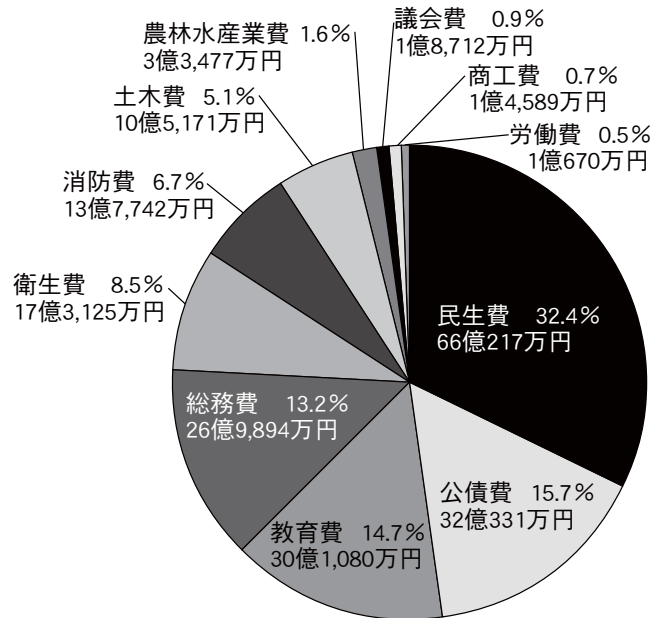
◆問い合わせ
財政課
☎ 587 - 6069
FAX 586 - 2200

平成25年度の一般会計決算

歳入総額 208億6,153万円（対前年比105.9%）



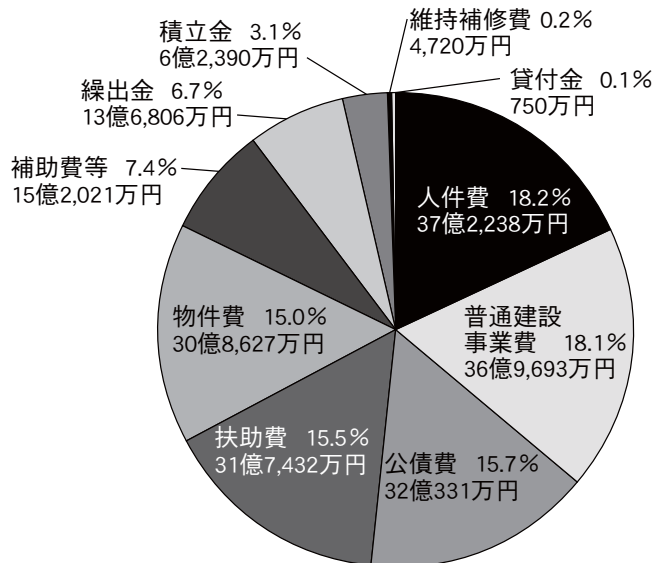
歳出総額 204億5,008万円（対前年比106.5%）



◆市税の内訳

項目	金額
市民税	36億5,604万円
固定資産税	38億9,010万円
たばこ税	3億6,214万円
軽自動車税	1億79万円

性質別歳出



用語解説

市 税	市に納められる市民税や固定資産税などの税金
市 債	市が公共事業等を行うための財源として金融機関などから借り入れたお金
国・県支出金	市が行う特定の事業に対する財源として国や県から入る補助金などのお金
地方譲与税・交付金等	国税や県税などの徴収金の一部を、市に譲与または交付されるお金
負担金・使用料等	学校給食費、保育所の保育料、市営住宅使用料など利用・使用に係るお金
財産収入・繰入金等	市有地の貸付収入や預金利子、基金（積立）からの取り崩しなどのお金
諸収入	貸付金元利償還金、賠償保険金などのお金



平成25年度の特別会計決算

会計名	予算額	収入済額	支出済額	差引
国民健康保険事業	48億4,826万円	48億5,413万円	47億1,985万円	1億3,428万円
後期高齢者医療	4億2,658万円	4億2,767万円	4億1,813万円	954万円
介護保険事業	31億9,834万円	31億6,052万円	31億2,597万円	3,455万円
地域医療振興資金貸付事業	3,910万円	3,910万円	3,910万円	0万円
下水道事業	19億506万円	19億1,044万円	18億7,992万円	3,052万円
墓地公園事業	3,247万円	4,340万円	2,584万円	1,756万円
基幹水利施設管理事業	1,293万円	1,293万円	1,293万円	0万円
工業団地等整備事業	18億8,729万円	18億8,731万円	18億8,727万円	4万円
土地取得	1,125万円	1,125万円	1,125万円	0万円
水道事業 ※収益的収支を計上しています	収入：8億1,567万円 支出：7億9,189万円	7億9,678万円	7億8,115万円	1,563万円

基金（貯蓄）と市債（借金）

■基金（貯蓄）の現在高

財政調整基金	13億5,777万円
減債基金	2億5,337万円
特定目的基金	19億8,389万円
地域振興基金	13億7,160万円
公共施設等整備基金	2億1,905万円
その他特定目的基金	3億9,324万円
定額運用基金	5億1,193万円
土地開発基金	5億793万円
その他定額運用基金	400万円
計	41億696万円

(年度末現在高)

■市債（借金）の現在高

一般会計	271億9,995万円
下水道事業	117億4,631万円
工業団地等整備事業	17億5,220万円
土地取得	12億5,000万円
水道事業	22億7,958万円
計	442億2,804万円

(年度末現在高)

「基金」と「市債」

基金や市債は、施設の整備など、一度に多額の財源を要するときに必要なもので、いずれも世代間の負担の公平性と年度間の財源の調整を図る機能を持っています。



市民一人当たりにお金 40万3,093円 <一般会計>

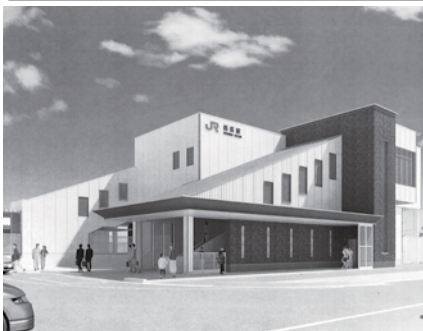
※平成26年3月31日現在の人口50,733人で、市民1人あたりの各支出金額を計算しています。

◎総務費

5万3,199円/人

企画、選挙や自治振興など

- 篠原駅周辺都市基盤整備
- 市内新病院整備に係る検討
- コミュニティセンターの運営
- 自治会活動助成
- ものづくりインストラクター養成スクールの運営



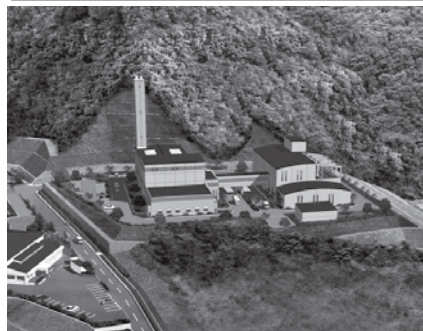
篠原駅駅舎完成イメージ

◎衛生費

3万4,125円/人

健康増進、母子保健や
廃棄物処理など

- 湖南地域の休日急病診療所建設費負担金
- 各種検診事業等
- 予防接種事業
- 野洲クリーンセンター管理運営
- ごみ処理・し尿処理
- 新クリーンセンター施設整備



新クリーンセンター完成予想図

◎民生費

13万136円/人

児童、高齢者、障がい者
などの福祉増進など

- 障がい者自立支援事業
- こども園の施設整備
- 学童保育所の運営
- 公立保育所の運営・民間保育所への運営委託
- 生活保護費の支給
- 福祉医療費の助成
- 生活困窮者支援事業



さくらばさまこども園

◎教育費

5万9,346円/人

学校教育・社会教育の充実、
文化・スポーツの振興など

- 小中学校・幼稚園管理運営
- 特別支援教育・不登校対策等の体制整備
- 北野小学校校舎増築工事、野洲北中学校柔剣道場新設工事
- 文化ホール・小劇場管理運営事業



北野小学校増築校舎棟

◎土木費

2万730円/人

道路、公園、市営住宅の
整備・管理など

- 道路維持工事(市道1号線ほか)
- 交通安全施設整備事業(市道中主比江線他通学路安全対策工事)
- 河川改修工事
- 市道市三宅竹生線整備事業
- 野洲駅周辺都市基盤整備
- 雨水対策事業

◎消防費

2万7,150円/人

消防や救急業務、防災対策など

- 湖南広域行政組合(消防事業)負担金
- 消防団活動
- 災害対策事業
- 自衛消防隊育成事業
- 野洲市総合防災センター・東消防署施設整備

◎公債費

6万3,141円/人

施設整備などのために借りた
お金の返済金

◎その他

1万5,266円/人

議会運営、就労支援、
農林水産業の振興、
観光や商工業の振興など

- 議会広報発行事業
- 就労支援・勤労者福祉対策
- 経営体育成支援事業
- 農地集積協力金
- 野洲川大花火大会
- 中小企業融資対策事業

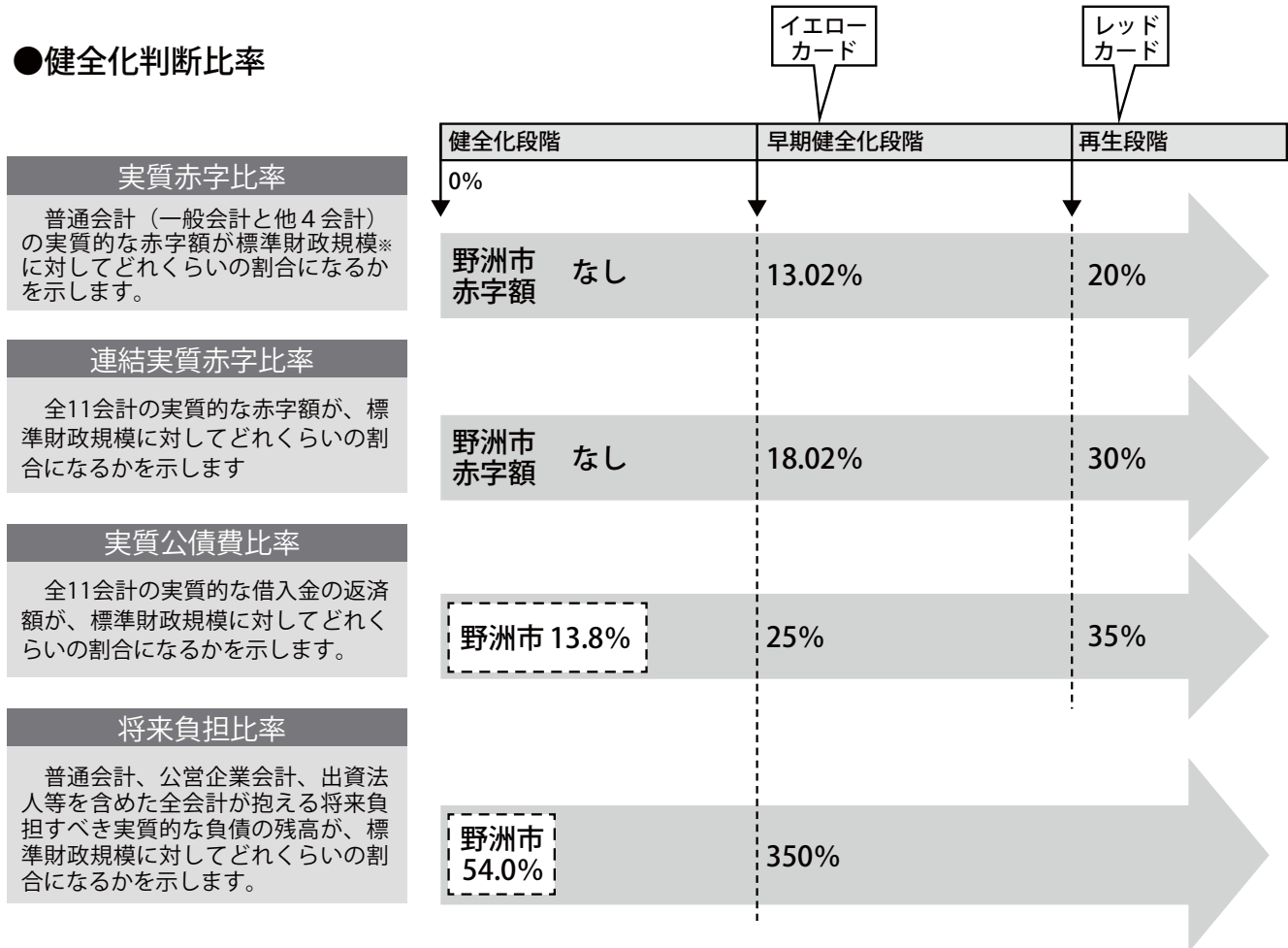
野洲市の財政健全化判断比率などの状況（平成25年度決算）

「健全化判断比率」とは、財政状況が悪化しているかどうかを判断するための指標で、下表に掲げる4つの指標があります。また、このほかに、水道事業などの地方公営企業の経営状況を判断するための指標として「資金不足比率」があります。

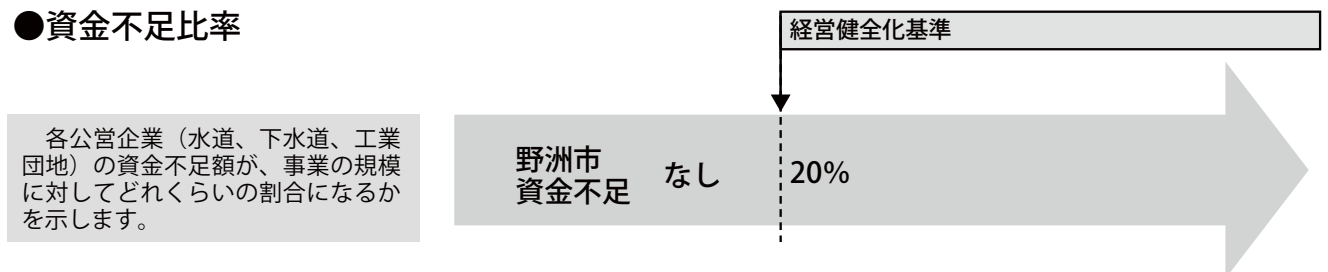
これらの指標のうちひとつでも基準を超えた場合には、早期健全化または財政再生等の計画策定など財政運営上一定の義務が課せられます。

本市では、実質赤字比率および連結実質赤字比率はなく、実質公債費比率および将来負担比率のいずれもが財政悪化のイエローカードを示す早期健全化基準未満であるため、健全な水準を維持しています。

●健全化判断比率



●資金不足比率



※標準財政規模・・・

市税と交付税などを合計した額で、市が通常収入することができる規模とされています。一般のサラリーマン家庭に置き換えると、「給料」にあたります。

◇「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の詳細については、総務省ホームページ <http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/kenzenka/index1.html> をご覧ください。